

令和4年度

南伊勢町公営企業会計決算審査意見書

南伊勢町監査委員

目 次

令和4年度南伊勢町公営企業会計決算

第1	審査の対象	1
第2	審査の期間	1
第3	審査の手続	1
第4	審査の結果	1
1	南伊勢町水道事業会計	2
2	南伊勢町病院事業会計	8
	むすび	14

第1 審査の対象

- ・令和4年度 南伊勢町水道事業会計決算
- ・令和4年度 南伊勢町病院事業会計決算

第2 審査の期間

令和5年7月25日、7月28日

第3 審査の手続

決算審査にあたっては、2事業が地方公営企業法に定める基本原則に基づき運営されているか否かに重点を置き、決算書及び決算付属書類が、関係法令に準拠して作成されているかを確かめるとともに、決算書を基礎として、関係諸帳簿、証憑類を照合審査して確認を行い、併せて職員から説明を聴取して実施した。

第4 審査の結果

審査に付された2事業の決算書及び決算付属書類は、関係法令の諸規定に準拠して作成されており、会計帳簿、証憑類等と照合点検したところ、計数は正確であり、当年度の経営成績、財政状態を適正に表示しているものと認めた。

以下審査の結果は、次の会計別に述べるとおりである。

【南伊勢町水道事業会計】

1. 事業の概要

令和4年度末における給水戸数は5,622戸、給水人口は11,109人で、給水区域内人口に対する普及率は99.9%となっている。また、配水量は2,023,309 m^3 で、有収率は68.0%となっている。

業務実績については「第1表」のとおりである。

第1表 業務状況表

事 項	令和3年度	令和4年度
給 水 戸 数	5,691戸	5,622戸
総 配 水 量	2,049,166 m^3	2,023,309 m^3
一 日 最 大 給 水 量	8,300 m^3	8,300 m^3
一 日 平 均 給 水 量	5,614 m^3	5,543 m^3
有 収 水 量	1,382,069 m^3	1,375,017 m^3
有 収 率	67.5%	68.0%
普 及 率	99.9%	99.9%

2. 収支の状況

①収益的収入及び支出

収益的収入は、予算額377,447,000円に対し、決算額は364,068,287円で、収入率は96.46%となっている。

収益的支出は、予算額392,203,000円に対し、決算額は386,027,636円で、執行率は98.43%となっている。

科目別の収支の状況は「第2表」「第3表」のとおりである。

第2表 収益的収入

単位:円・%

科目	区分	年度	予算額	決算額	予算額との比較	収入率
款 水道事業収益		3	376,658,000	342,097,762	△ 34,560,238	90.82
		4	377,447,000	364,068,287	△ 13,378,713	96.46
項 営業収益		3	271,506,000	243,722,953	△ 27,783,047	89.77
		4	262,816,000	255,759,254	△ 7,056,746	97.31
項 営業外収益		3	105,152,000	98,357,870	△ 6,794,130	93.54
		4	114,631,000	104,541,412	△ 10,089,588	91.20
項 特別収益		3	0	16,939	16,939	—
		4	0	3,767,621	3,767,621	—

(注)本表の金額は消費税を含む。

第3表 収益的支出

単位:円・%

科目	区分	年度	予算額	決算額	不用額	執行率
款 水道事業費用		3	338,633,000	329,255,717	9,377,283	97.23
		4	392,203,000	386,027,636	6,175,364	98.43
項 営業費用		3	316,745,000	301,699,386	15,045,614	95.25
		4	372,074,000	346,000,403	26,073,597	92.99
項 営業外費用		3	21,888,000	27,529,813	△ 5,641,813	125.78
		4	20,129,000	27,468,490	△ 7,339,490	136.46
項 予備費		3	0	0	0	—
		4	0	0	0	—
項 特別損失		3	0	26,518	△ 26,518	—
		4	0	12,558,743	△ 12,558,743	—

(注)本表の金額は消費税を含む。

②資本的収入及び支出

資本的収入は、予算額121,593,000円に対し、決算額は81,174,210円で、収入率は66.76%となっている。

資本的支出は、予算額190,866,000円に対し、決算額は179,509,487円で、執行率は94.05%となっている。

科目別の収支の状況は「第4表」「第5表」のとおりである。

第4表 資本的収入

単位:円・%

科目	区分	年度	予算額	決算額	地方公営企業法第26条の規定による繰越額に係る財源充当額	予算額との比較	収入率
款 資本的収入		3	87,176,000	87,677,892	0	501,892	100.58
		4	121,593,000	81,174,210	0	△ 40,418,790	66.76
項 工事負担金		3	1,320,000	3,222,700	0	1,902,700	244.14
		4	22,860,000	22,541,682	0	△ 318,318	98.61
項 企業債		3	14,800,000	14,100,000	0	△ 700,000	95.27
		4	37,500,000	3,700,000	0	△ 33,800,000	9.87
項 補助金		3	5,000,000	5,000,000	0	0	100.00
		4	5,000,000	2,500,000	0	△ 2,500,000	50.00
項 出資金		3	66,056,000	65,355,192	0	△ 700,808	98.94
		4	56,233,000	52,432,528	0	△ 3,800,472	93.24

(注)本表の金額は消費税を含む。

第5表 資本的支出

単位:円・%

科目	区分	年度	予算額	決算額	地方公営企業法第26条の規定による繰越額	不用額	執行率
款 資本的支出		3	195,272,800	182,223,163	0	13,049,637	93.32
		4	190,866,000	179,509,487	0	11,356,513	94.05
項 建設改良費		3	70,606,800	57,557,728	0	13,049,072	81.52
		4	74,340,000	62,983,530	0	11,356,470	84.72
項 企業債償還金		3	124,666,000	124,665,435	0	565	99.99
		4	116,526,000	116,525,957	0	43	99.99

(注)本表の金額は消費税を含む。

3. 経営成績

事業収益は342,087,903円で、その内訳は営業収益233,769,040円、営業外収益104,551,242円、特別利益3,767,621円となっている。

一方、事業費用については367,359,150円で、その内訳は営業費用331,854,669円、営業外費用22,945,738円となっており、この結果当年度の純損失は25,271,247円となっている。

事業収支の状況は「第6表」「第7表」のとおりである。

第6表 事業収入に関する事項

単位:円・%

科目	区分	令和3年度		令和4年度	
		収入額	構成比率	収入額	構成比率
営業収益	給水収益	215,438,821	67.16	216,988,801	63.43
	受託給水工事収益	850,150	0.27	588,800	0.17
	その他営業収益	5,795,619	1.81	16,191,439	4.74
	計	222,084,590	69.23	233,769,040	68.34
営業外収益	受取利息及び配当金	6	0.00	6	0.00
	雑収益	973,399	0.30	52,250	0.01
	長期前受金戻入	33,192,206	10.35	33,446,216	9.78
	一般会計補助金	64,518,820	20.11	71,052,770	20.77
	計	98,684,431	30.76	104,551,242	30.56
特別利益	その他特別利益	0	0.00	3,767,621	1.10
	過年度損益修正益	16,939	0.01	0	0.00
	計	16,939	0.01	3,767,621	1.10
合計(水道事業収益)		320,785,960	100.00	342,087,903	100.00

(注)本表の金額は消費税を含まない。

第7表 事業費用に関する事項

単位:円・%

科目	区分	令和3年度		令和4年度	
		支出額	構成比率	支出額	構成比率
営業費用	原水及び浄水費	61,837,670	19.78	79,402,320	21.61
	配水及び給水費	33,418,366	10.69	53,952,591	14.68
	総係費	43,042,971	13.77	43,815,407	11.93
	受託工事費	914,150	0.29	588,800	0.16
	減価償却費	150,756,147	48.23	151,937,670	41.36
	資産減耗費	1,403,473	0.45	1,862,052	0.51
	その他営業費用	148,262	0.05	295,829	0.08
	計	291,521,039	93.26	331,854,669	90.33
営業外費用	支払利息	17,326,419	5.54	15,620,521	4.25
	雑支出	3,717,505	1.19	7,325,217	2.00
	計	21,043,924	6.73	22,945,738	6.25
予備費	予備費	0	0.00	0	0.00
特別損失	過年度損益修正損	26,518	0.01	12,558,743	3.42
	その他特別損失	0	0.00	0	0.00
	計	26,518	0.01	12,558,743	3.42
合計(水道事業費用)		312,591,481	100.00	367,359,150	100.00

(注)本表の金額は消費税を含まない。

4. 財政状態

①資産

令和4年度末における資産合計は3,814,442,902円で、このうち固定資産は、3,561,799,831円となっており、資産合計の93.38%を占めている。

固定資産の大部分を占める有形固定資産は3,561,598,731円で、無形固定資産は、201,100円となっている。

流動資産は252,643,071円で、資産合計の6.62%を占めており、主なものは現金預金174,887,137円、未収金76,761,201円などとなっている。

資産状況は「第8表」のとおりである。

第8表 資産状況表

単位：円・%

科目 \ 区分	令和3年度		令和4年度	
	金額	構成比率	金額	構成比率
1. 固定資産	3,655,586,182	93.65	3,561,799,831	93.38
有形固定資産	3,655,385,082	93.65	3,561,598,731	93.37
無形固定資産	201,100	0.01	201,100	0.01
2. 流動資産	247,765,123	6.35	252,643,071	6.62
現金預金	188,234,323	4.82	174,887,137	4.58
未収金	54,188,416	1.39	76,761,201	2.01
貯蔵品	16,098,234	0.41	15,765,133	0.41
前払金	0	0.00	0	0.00
貸倒引当金	△ 10,755,850	△ 0.28	△ 14,770,400	△ 0.38
3. 繰延資産	0	0.00	0	0.00
前払費用	0	0.00	0	0.00
災害損失	0	0.00	0	0.00
資産合計	3,903,351,305	100.00	3,814,442,902	100.00

②負債及び資本

令和4年度末における負債の合計は、2,264,989,968円で、その主な内容としては、固定負債、流動負債の企業債である。

資本金並びに剰余金の資本合計は、1,549,452,934円で、その主な内容としては、自己資本金のほか、工事負担金・補助金等の資本剰余金である。

負債及び資本の状況は「第9表」のとおりである。

第9表 負債及び資本状況表

単位:円・%

科目	区分	令和3年度		令和4年度	
		金額	構成比率	金額	構成比率
1. 固定負債		1,281,987,286	32.84	1,174,260,035	30.78
企業債		1,281,987,286	32.84	1,174,260,035	30.78
長期借入金		0	0.00	0	0.00
2. 流動負債		140,546,443	3.60	125,398,283	3.29
一時借入金		0	0.00	0	0.00
未払金		22,018,586	0.56	12,301,032	0.32
未払費用		0	0.00	0	0.00
前受金		0	0.00	0	0.00
その他流動負債		34,900	0.00	0	0.00
企業債		116,525,957	2.99	111,427,251	2.92
引当金		1,967,000	0.05	1,670,000	0.05
3. 繰延収益		971,084,666	24.88	965,331,650	25.31
長期前受金		1,670,796,212	42.80	1,698,117,179	44.52
長期前受金収益化累計額		△ 699,711,546	△ 17.93	△ 732,785,529	△ 19.21
負債合計		2,393,618,395	61.32	2,264,989,968	59.38
1. 資本金		800,613,650	20.51	853,046,178	22.36
自己資本金		800,613,650	20.51	853,046,178	22.36
借入資本金		0	0.00	0	0.00
2. 剰余金		709,119,260	18.17	696,406,756	18.26
資本剰余金		563,642,431	14.44	563,642,431	14.78
利益剰余金		145,476,829	3.73	132,764,325	3.48
資本合計		1,509,732,910	38.68	1,549,452,934	40.62
負債資本合計		3,903,351,305	100.00	3,814,442,902	100.00

【南伊勢町病院事業会計】

1. 事業の概要

令和4年度末における総患者数は60,572人で、昨年度と比較して1,012人の減となっている。入院患者数は14,084人で前年度対比6.0%減、一日平均患者数は、38.6人となっている。また、外来患者数は46,488人で前年度対比0.2%減、一日平均176.5人となっている。これらの業務に従事している職員数は、令和5年3月31日現在、63人となっている。

各病院別の事項については「第1表」のとおりである。

第1表 業務状況表

病院名・年度		令和3年度		令和4年度	
		町立病院	宿田曾診療所	町立病院	宿田曾診療所
入院	延患者数(人)	14,987	—	14,084	—
	一日あたり患者数(人)	41.1	—	38.6	—
	1人一日あたり収益(円)	24,695	—	24,785	—
外来	延患者数(人)	34,661	11,936	34,927	11,561
	一日あたり患者数(人)	136.5	40.9	137.0	39.5
	1人一日あたり収益(円)	7,610	5,676	8,320	5,609

町立病院病床数	一般病床	(うち地域 包括ケア 病床)
(令和5年3月31日現在)		
50	50	9

2. 収支の状況

①収益的収入及び支出

収益的収入は、予算額1,117,860,000円に対し、決算額は1,207,915,132円で、収入率は108.06%となっている。

収益的支出は、予算額1,113,560,000円に対し、決算額は1,239,692,000円で、執行率は111.33%となっている。

科目別の収支の状況は「第2表」「第3表」のとおりである。

第2表 収益的収入

単位:円・%

科目	区分	年度	予算額	決算額	予算額との比較	収入率
款 病院事業収益		3	1,099,564,000	1,091,492,525	△ 8,071,475	99.27
		4	1,117,860,000	1,207,915,132	90,055,132	108.06
項 医業収益		3	872,471,000	845,049,429	△ 27,421,571	96.86
		4	896,286,000	851,556,200	△ 44,729,800	95.01
項 医業外収益		3	227,093,000	243,257,379	16,164,379	107.12
		4	217,274,000	261,002,833	43,728,833	120.13
項 特別利益		3	0	3,185,717	3,185,717	—
		4	4,300,000	95,356,099	91,056,099	2217.58

(注)本表の金額は消費税を含む。

第3表 収益的支出

単位:円・%

科目	区分	年度	予算額	決算額	不用額	執行率
款 病院事業費用		3	1,099,564,000	1,088,330,731	11,233,269	98.98
		4	1,113,560,000	1,239,692,000	△ 126,132,000	111.33
項 医業費用		3	1,091,453,000	1,062,868,490	28,584,510	97.38
		4	1,105,800,000	1,059,622,232	46,177,768	95.82
項 医業外費用		3	8,111,000	23,159,922	△ 15,048,922	285.54
		4	7,760,000	24,730,512	△ 16,970,512	318.69
項 特別損失		3	0	2,302,319	△ 2,302,319	—
		4	0	155,339,256	△ 155,339,256	—

(注)本表の金額は消費税を含む。

②資本的収入及び支出

資本的収入は予算額45,579,000円に対し、決算額は30,342,500円で、収入率は66.57%となっている。

資本的支出は予算額111,448,000円に対し、決算額は94,310,916円で、執行率は84.62%となっている。

科目別の収支の状況は「第4表」「第5表」のとおりである。

第4表 資本的収入

単位:円・%

科目	区分	年度	予算額	決算額	予算額との比較	収入率
款 資本的収入		3	6,753,000	5,784,000	△ 969,000	85.65
		4	45,579,000	30,342,500	△ 15,236,500	66.57
項 企業債		3	0	0	0	—
		4	27,500,000	26,100,000	△ 1,400,000	94.91
項 他会計負担金		3	6,286,000	5,784,000	△ 502,000	92.01
		4	7,060,000	467,500	△ 6,592,500	6.62
項 国県補助金		3	467,000	0	△ 467,000	—
		4	11,019,000	3,775,000	△ 7,244,000	34.26

(注)本表の金額は消費税を含む。

第5表 資本的支出

単位:円・%

科目	区分	年度	予算額	決算額	翌年度繰越額	執行率
款 資本的支出		3	73,700,000	74,216,622	0	100.70
		4	111,448,000	94,310,916	6,380,000	84.62
項 企業債償還金		3	62,928,000	62,927,672	0	100.00
		4	63,770,000	63,769,416	0	99.99
項 建設改良費		3	10,772,000	11,288,950	0	104.80
		4	47,678,000	30,541,500	6,380,000	64.06

(注)本表の金額は消費税を含む。

③事業収入及び支出

医業収益は845,000,490円で、医業費用は1,042,228,097円となっている。

一方、医業外収益は260,889,573円で、医業外費用は21,396,312円となっている。

また、特別利益が95,356,099円、特別損失が155,339,256円となり、この結果、当年度は17,717,503円の純損失となった。

事業収支の状況は「第6表」「第7表」のとおりである。

第6表 事業収入に関する事項

単位:円・%

科目	区分	令和3年度		令和4年度	
		収入額	構成比率	収入額	構成比率
医業収益	入院収益	370,463,936	34.14	349,198,851	29.07
	外来収益	331,570,230	30.56	355,422,484	29.59
	その他医業収益	136,919,409	12.62	140,379,155	11.68
	計	838,953,575	77.32	845,000,490	70.34
医業外収益	受取利息及び配当金	492	0.00	412	0.00
	他会計負担金	183,520,619	16.91	177,172,500	14.75
	補助金	9,524,000	0.88	44,299,000	3.69
	患者外給食収益	654,021	0.06	645,223	0.05
	長期前受金戻入	2,799,442	0.26	2,040,003	0.17
	資本費繰入収益	32,908,381	3.03	30,399,000	2.53
	負担金交付金	10,237,200	0.94	5,845,234	0.49
	その他医業外収益	3,225,275	0.30	488,201	0.04
計	242,869,430	22.38	260,889,573	21.72	
利特別	その他特別利益	3,185,717	0.29	95,356,099	7.94
合計(病院事業収益)		1,085,008,722	100.00	1,201,246,162	100.00

第7表 事業費用に関する事項

単位:円・%

科目	区分	令和3年度		令和4年度	
		支出額	構成比率	支出額	構成比率
医業費用	給与費	686,722,647	64.31	674,745,915	55.35
	材料費	71,356,392	6.68	78,129,734	6.41
	経費	174,039,305	16.30	176,384,200	14.47
	減価償却費	112,252,000	10.51	112,400,101	9.22
	資産減耗費	675,377	0.06	0	0.00
	研究研修費	601,299	0.06	568,147	0.05
	計	1,045,647,020	97.92	1,042,228,097	85.50
医業外費用	支払利息及び企業債取扱諸費	4,912,333	0.46	4,559,977	0.38
	雑損失	15,006,089	1.41	16,836,335	1.38
	その他医業外費用	0	0.00	0	0.00
	計	19,918,422	1.87	21,396,312	1.76
特別損失	過年度損益修正損	2,302,319	0.22	145,130,436	11.90
	その他特別損失	0	0.00	10,208,820	0.84
	計	2,302,319	0.22	155,339,256	12.74
合計(病院事業費用)		1,067,867,761	100.00	1,218,963,665	100.00

3. 経営成績

①資産

令和4年度末における資産合計は2,394,628,744円で、このうち固定資産は、2,015,962,528円となっており、資産合計の84.19%を占めている。また、流動資産は378,666,216円で資産合計の15.81%にあたり、その内訳は現金預金208,040,483円、未収金166,056,949円、貯蔵品4,568,784円、その他流動資産0円となっている。

資産状況は「第8表」のとおりである。

第8表 資産状況表

単位:円・%

科目	区分	令和3年度		令和4年度	
		金額	構成比率	金額	構成比率
1. 固定資産		2,100,597,629	87.85	2,015,962,528	84.19
有形固定資産		2,100,597,629	87.85	2,015,962,528	84.19
無形固定資産		0	0.00	0	0.00
2. 流動資産		290,457,736	12.15	378,666,216	15.81
現金預金		108,708,915	4.55	208,040,483	8.69
未収金		169,927,637	7.11	166,056,949	6.93
貯蔵品		11,821,184	0.49	4,568,784	0.19
その他流動資産		0	0.00	0	0.00
資産合計		2,391,055,365	100.00	2,394,628,744	100.00

②負債及び資本

令和4年度末における負債の合計は2,547,928,020円で、その内容は固定負債である企業債、流動負債である未払金などとなっている。

資本金並びに剰余金の資本合計は△153,299,276円で、その主なものは資本剰余金である他会計補助金や他会計負担金、そのほか欠損金などとなっている。

負債及び資本の状況は「第9表」のとおりである。

第9表 負債及び資本状況表

単位:円・%

科目	区分	令和3年度		令和4年度	
		金	額 構成比率	金	額 構成比率
固定負債		2,304,962,627	96.40	2,263,582,215	94.53
流動負債		144,146,635	6.03	184,601,432	7.71
繰延収益		77,527,876	3.24	99,744,373	4.16
負債合計		2,526,637,138	105.67	2,547,928,020	106.40
1. 資本金		9,109,728	0.38	9,109,728	0.38
自己資本金		9,109,728	0.38	9,109,728	0.38
借入資本金		0	0.00	0	0.00
2. 剰余金		△ 144,691,501	△ 6.05	△ 162,409,004	△ 6.78
資本剰余金		55,358,965	2.32	55,358,965	2.31
欠損金合計		△ 200,050,466	△ 8.37	△ 217,767,969	△ 9.09
資本合計		△ 135,581,773	△ 5.67	△ 153,299,276	△ 6.40
負債資本合計		2,391,055,365	100.00	2,394,628,744	100.00

むすび

1. 水道事業会計

令和4年度の水道事業は、給水原価(総費用/有収水量)は、1㎡あたり233円7銭で、昨年の201円37銭から比較すると31円70銭高くなっていた。有収率は68.0%と昨年の67.5%と比べると0.5%高くなっていた。

その原因としては、配水管漏水量の減少が考えられるが、すでに普及率が99.9%に達しており、給水水量の急激な増加が望めない当事業会計においては、今後も給水原価の上昇を抑えることが求められる。過去3カ年の給水原価に今年度の有収水量137万5017㎡を乗じて総水量に対する経費を計算すると下表のとおりとなる。

年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
有収率	67.1%	67.3%	67.5%	68.0%
給水原価	219.56 円	200.66 円	201.37 円	233.07 円
総費用	301,898,732 円	275,910,911 円	276,887,173 円	320,475,212 円
差額(令和4年度との)	△18,576,480 円	△44,564,301 円	△43,588,039 円	—

表中の「総費用」は令和4年度の有収水量を各年度の給水原価にかけたものであり、実際の年度費用とは異なるが、給水原価の増減が会計に与える影響を表している。また、有収率は68.0%と、過去3カ年と比較すると若干上回った値となっている。

水道事業においては、安価に生産した水を効率よく届けることが最も重要であり、有収率・給水原価の改善・向上に努め、過年度未収金の解消と経費削減を行い、水道事業の将来の安定運営に努めていただきたい。

2. 病院事業会計

令和4年度の入院診療における病床利用率は、一般病床50床に対して77.2%となっており、総患者数は令和3年度に比べ、1,012人の減少となっていた。また一般会計からの繰入金総額は、令和3年度の2億9221万3千円に対して令和4年度は2億7803万9千円となり、1,417万4千円の減額となっていた。

一般会計からの繰入金額			
年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
医業収益	70,000,000 円	70,000,000 円	70,000,000 円
医業外収益	214,934,000 円	216,429,000 円	207,571,500 円
資本的収益	3,908,000 円	5,784,000 円	467,500 円
繰入金総額	288,842,000 円	292,213,000 円	278,039,000 円

令和4年度の経営状況としては、総収益は10.71%の増加、総費用は14.15%の増加となっており、当年度純損失は1771万7503円となっている。なお、一般会計から多額の繰入金があり、新病院建設に伴う企業償還金や減価償却費の増加などにより経営が厳しくなることが予測される。また、令和4年6月に発覚した公金横領事件を踏まえ、今後とも院長はじめ職員一同が総力をあげ、引き続き、適正な病院事業会計処理を図られたい。

3. 総括

水道事業会計・病院事業会計ともに、地方自治法第2条第14項「地方公共団体は、その事務を処理するに当っては、住民の福祉の増進に努めるとともに、最少の経費で最大の効果を上げるようにしなければならない。」、第15項「地方公共団体は、常にその組織及び運営の合理化に努めるとともに、他の地方公共団体に協力を求めてその規模の適正化を図らなければならない。」の観点に立ち返り、今後も適正な事業運営に努めることが必要不可欠である。